

吹田ラグビースクール指導の考え方について

指導委員長 村田

2023年度は新型コロナウイルスが5類となり、ようやくかつての活動が戻りました。子ども達のラグビーを楽しむ顔が戻ってきたことを嬉しく思います。指導員の皆さんも活動内容が一変する中での対応ありがとうございました。また保護者の皆さまにおかれましても、継続してスクール活動へご理解・ご協力いただきありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

2024年度においても、吹田ラグビースクールの関係者全員で、子ども達を真ん中にして活動していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【吹田 RS 指導の考え方の根っこ（不変）】

テーマ：安全なプレー = 正しいプレー = 強いプレー

指導員3大ミッション（全学年統一）

- 安全にプレーさせるために、正しいプレー・ルールを理解して指導する
- こども1人ひとりに目を向け、こどもの成長に合わせて指導する
- 指導員自身の成長が、こどもの成長に大きく影響することを理解して指導する

【2024 年度主な取り組み】

○1年間の目標設定

1年間の目標を話しあい、目標達成に向けた計画を設定しましょう。特に高学年や中学部は子ども達とも目標を確認してもらうことが大事です。

○1人ひとりにあった指導

子ども1人ひとりに目を向けて、その子がどうすれば成長できるかを考えて指導しましょう。

○安全特化メニューの継続

吹田RSの根っこである安全なプレーに、全指導員がこだわりを持って指導しましょう。

○ルール変更への対応

昨年度大きく変わったハイタックルの基準や頭を下げたジャッカル禁止など、中学年以上ではこれまで以上に新しいルールに対応できる指導をしていきましょう。

安全にプレーするために下記のポイントを意識した練習を考えましょう

安全において求めるプレー	実践のためのポイント
<p>◎頭を強打しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭を下げない ・顔が逃げない ・姿勢を真っすぐ 	<p>◇頭を下げないためには</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒相手を見る ⇒肩ではなく胸を相手の胸より下に当てる ⇒そのためには前を見て低くなる（尻を下げる） <p>◇顔が逃げないためには</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒相手を見る ⇒自分の耳を相手の体（腰付近）に密着させる <p>◇姿勢を真っすぐにするには</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒足を真っすぐ踏み込む
<p>◎ケガをしない倒れ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭を打たない ・手をつかない 	<p>◇頭を打たないためには</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒倒れるときにおへそを見る ⇒体を横に向ける <p>◇手をつかないためには</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒お尻や体の側面から倒れる

<こどもを成長させるための取組みイメージ>

